

令和3年度 事業報告

令和3年度においては、引き続き膜構造及び膜材料の一層の普及・発展に向け、膜構造の品質確保のための各種技術標準の整備、講習会・見学会等を会員の協力を得て円滑に実施するとともに、今後の協会及び会員の活動に資するため、近年の膜構造等の普及における課題や社会経済情勢等を踏まえた調査研究活動を実施した。

また、国土交通大臣から指定を受けて実施している行政代行業として、建築材料品質性能評価事業及び型式適合認定事業を適切に実施した。

1 品質及び技術水準の確保向上（技術向上事業）について

- (1) 膜材料及び膜構造の品質・安全性確保のために、当協会が定めた技術標準等について、新たな膜材料等への対応や現状に応じた見直し作業を推進した。
- (2) 膜体加工工場登録制度について、11工場の審査を行い登録の更新を行った。（令和3年度末現在の登録工場数；すべての膜材料の加工7工場、A種を除く膜材料の加工12工場。協会ホームページに掲載。）
また、より高い品質確保への取組みを促すための制度改定及び膜構造用フィルムの加工を行う工場の登録を行うための制度改定を行った。
- (3) 「膜施工管理技術者講習」を、2月2日及び3日に実施し、講習後の考査を経てS種8名、M種1名、R種4名を登録した。（令和3年度末現在の登録者数 S種71名、M種17名、R種4名、計92名。協会ホームページに掲載。）
- (4) 「定期点検者講習」を1月13日に実施し、講習後の考査を経て21名を登録した。（令和3年度末現在の登録者数 143名。協会ホームページに掲載。）
- (5) 膜材料の品質確保に関し、国土交通大臣の認定を受けた膜材料等の第三者による製品試験を促すとともに、国土交通省が行う認定を受けた建築材料等に係るサンプル調査について、膜材料に関する製品試験、工場の品質管理等に係る調査の検討及び試行を行った。

2 技術発展のための調査研究の推進（調査研究事業）について

- (1) 品質・技術研究委員会において、膜構造の一層の安全性向上に向けた課題、調査研究内容などについての討議を行った。
- (2) 膜種別毎の膜材料等の出荷実績、用途別・膜種別毎の膜構造建築物及び膜天井の事業実績のアンケート調査を実施し、毎年度の膜構造の事業実績に関するフローデータを整備した。
- (3) 「膜構造ジャーナル2021」について、研究論文の第1回目募集を行い投稿のあった研究論文について審査及び編集作業を行うとともに、第2回目の募集、技術情報等の投稿の募集を行った。

3 普及情報事業の推進（技術情報事業）について

- (1) 協会ホームページにおいて、膜構造に関する基礎的な情報、知見の提供を行うとと

もに、協会事業等に関する最新の情報発信を行った。

- (2) 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会とともに、設計者、自治体等担当者向けの施設見学会を、12月1日に栃木県・埼玉県において実施し、スポーツ施設等における膜構造の活用例の見学及び講習を行った。

見学施設：オリオンスクエア市民広場、カンセキスタジアムとちぎ、日環アリーナ
栃木（以上宇都宮市）、さいたまスタジアム2002（さいたま市）

4 性能評価事業等（行政代行事業ほか）について

- (1) 指定性能評価機関として、4件の膜材料に係る評価を行い国土交通大臣への認定申請を行った。

また、国土交通省が行う認定を受けた建築材料等のサンプル調査について、膜材料に関する製品検査、工場の品質管理等に係る調査の実施に向けた検討及び試行を行った。
（再掲）

- (2) 膜構造に係る型式適合認定に係る指定認定機関として、8件のテント倉庫建築物その他の膜構造建築物の認定に係る審査を行った。
- (3) 膜構造建築物に係る技術審査は案件がなかった。

5 会議の開催状況

- (1) 総会

令和3年度通常総会を6月23日に開催し、令和2年度事業報告及び決算を承認し、令和3年度事業計画及び収支予算の報告を行った。

- (2) 理事会

- ① 第1回通常理事会（5月17日）

令和2年度事業報告及び決算、通常総会の開催及び議案に関する件についての審議を行った。また、理事の職務執行状況報告（令和3年度1回目）を行った。

- ② 第2回臨時理事会（12月16日）

会員の入会（第3種正会員）について審議を行うとともに、令和3年度上半期の事業実施状況及び理事職務執行状況の報告、膜体加工工場登録制度の見直し等についての報告を行った。

- ③ 第3回通常理事会（令和4年3月30日）

令和4年度事業計画及び令和4年度予算の承認、令和4年度通常総会の開催、膜体加工工場登録規程の改訂について審議を行うとともに、事業実施状況の報告、協会が行う表彰等についての報告を行った。

- (3) 企画運営委員会

委員会を3回開催し、理事会への付託案件、協会の運営、協会事業の実施など事業活動における諸課題についての討議を行った。

- (4) 品質・技術研究委員会

委員会を1回開催し、技術基準の整備、改訂、調査研究の推進などについて討議を行った。

- (5) 普及情報委員会

委員会を2回開催し、膜構造普及のための講習会の実施、会員向けの施設見学会の

実施などに関する討議を行った。

- (6) 維持保全専門委員会
委員会を3回開催し、定期点検報告書15件の審査を行った。
- (7) 工場登録専門委員会
委員会を1回開催し、工場審査等に係る協議・調整を行うとともに、制度の改定に関し審査基準等の審議を行った。
- (8) 性能評価委員会
建築材料品質性能評価委員会を3回開催し、膜材料4件についての性能評価を行った。(再掲)
- (9) 型式適合認定委員会
委員会を5回開催し、8件についての審査を行った。(再掲)
- (10) 性能評価業務及び型式適合認定業務に係る監視委員会
委員会を1回開催し、令和2年度の事業に係る審議を行い国土交通大臣への報告を行った。
- (11) 膜構造技術審査委員会
本年度は審査に至った案件はなかった。(再掲)

6 会員の動向

	令和3年度末	令和2年度末
第1種正会員	19社	19社
第2種正会員	16社	17社
第3種正会員	88名	89名
第4種正会員	6社	6社
賛助会員	1社	1社
合計	130会員	132会員